

小松菜の栽培

1 年 (K. H)

小松菜の特性

- ・ 生育温度

(5 °C ~ 3 5 °C)

低温でも発芽はするが、時間がかかる。

- ・ 旬は？

WINTER

- ・ 栄養価は？

ビタミン A に富み、鉄分などのミネラルが豊富で、カルシウムを多く含む。

- ・ 小松菜を食べると

骨が丈夫になる。

小松菜の育て方

・土づくり・種まき (11月2日)

栽培に適した土作りをする。



よい土とは・・・

- ・ 中性から弱酸性の土
- ・ 団粒構造の土

今回使う土は・・・

- ・ 培養土(←通気性＋保水性＋保肥性に優れている。)

～作業～

1. ポリポットに鉢底ネットを敷く。
2. 培養土を400mlポリポットに入れる。
3. 化成肥料を元肥として4粒入れる。



4. 培養土を200mlポリポットに入れる。
5. 中央に深さ1cm程の穴を開け、種を3粒入れる。覆土する。

・ 間引き（１２月７日）

発芽がそろったら生育の悪いものを間引きする。

間引きの目的は・・・

- ・ 病害虫を防ぐ。
- ・ 栄養分を一本に集中させる。→丈夫で栄養分を多く含む作物を作る。

～作業～

1. 他と比べて葉が小さいもの、変形しているものなどから3～4cm間隔に間引きする。
2. 引き抜いたときに、残したい株までいっしょに抜かないように、注意して行う。
3. 隣の株の葉と触れ合うか、触れ合わない程度の株間にする。
4. 間引きが遅れると、弱々しい株になるから、間引きの時期を逃さないようにする。
5. 残した株に、指で土寄せする。

・追肥（12月21日） （1月11日）

液肥を毎週施す。

（成分比 N：P：K＝5：10：5）

追肥の目的は・・・

- ・葉が黄色くなってきたら、窒素が不足するから補う。
- ・栄養分が不足すると、

丈夫に大きく育たないから、栄養を補充する。

～作業～

1. 液肥の原液を1000倍の水で薄める。
2. 如雨露に入れて、水をまくように十分に施す。



・低温対策

小松菜に袋を被せる。

低温対策の目的は・・・

- ・低温だと育ちが遅くなるから袋を被せる。

～作業～

1. 小松菜の入っているカゴにもう一つのカゴをのせる。
2. 1に袋を被せる。



小松菜を食べよう！

[調理名]

小松菜のおかかマヨ

[材料]

- ・小松菜
- ・料理酒
- ・おかか
- ・マヨネーズ



[調理法]

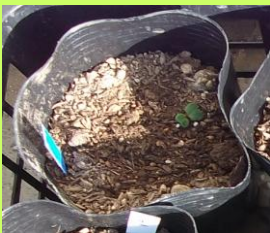
- ・小松菜をよく洗う。
- ・6 cm ぐらいに切って、盛る。
- ・お酒小さじ一杯をかけてレンジで1分加熱する。
- ・マヨと鰹節をかける。

[調理した感想・食べてみた感想]

結構素早く調理できて、調理法がとても簡単だった。

味は、おかかとマヨネーズの味しかなかったからよく分からなかった。が、小松菜の根に近いところが苦かったから、多分小松菜は苦いのだろう。

肥料有り と 肥料無しの比較

観察日	肥料有り	肥料無し	作業内容
11月2日			土作り・種まき
11月30日			観察のみ
12月7日			間引き・観察
12月14日			観察のみ
12月21日		写真がありません。	観察・追肥

1 月 4 日			観察・ 追肥
1 月 11 日		写真が ありません。	観察・ 追肥
1 月 18 日			観察・ 追肥
1 月 25 日			観察・ 追肥

あなたの収穫量

8. 1 6 g／株

学級の収穫量平均

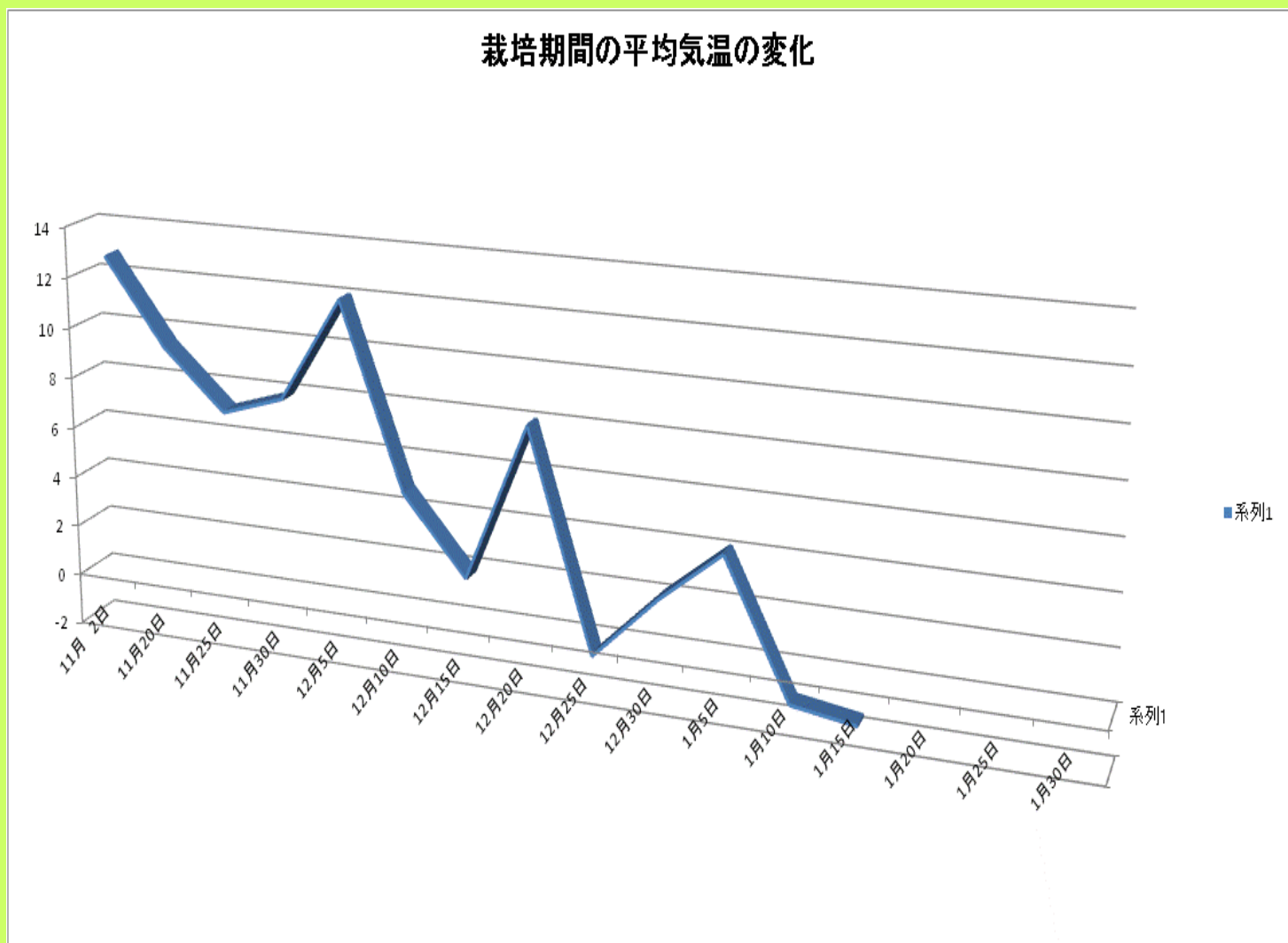
5. 5 1 g／株

肥料無しの収穫量

9. 3 2 g／株

栽培期間中の平均気温の変化

12月5日や12月20日などの暖かい日に、いつもより大きくなった。
12月20日を過ぎた頃から温度が下がっていき、小松菜の生育温度（5℃）を下回ったが、袋を被せ、低温対策をしていた為に大きく育った。



肥料の効果の考察

①口写真を比較しての考察

写真を比較したら、葉の大きさが違っていた。肥料を使っていたほうが大きかった。肥料を使っていない方は茎が長めだった。色はあまり変わらなかった。

②収穫量を比較しての考察

収穫量を比較すると、平均が5.51で、自分が8.16だったから、自分のはみんなより大きかった。しかし、肥料なしが9.32だったから、肥料なしの方が大きく育つ事がわかった。

◎分かったこと・まとめ

- ・肥料を使うと葉が大きくなる。
- ・肥料を使うと茎が長くなる。
- ・肥料を使っても色はあまり変わらない。
- ・肥料を使わなくても大きく育つ。

小松菜の栽培を通して分かったこと

小松菜の栽培を通して分かった事は栽培の楽しさです。
毎週観察をしていくと、一枚一枚増えていくのがとても嬉しくて、凄く成長していくのが楽しみになっていました。

最終的に食べる時には、ほんの数枚だった葉が11枚になっていました。この楽しさ、嬉しさが分かったのでまた植物を栽培したいです。